

2022年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年2月8日

上場会社名 横河電機株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6841 URL <http://www.yokogawa.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 奈良 寿 TEL (0422)52-6845  
 問合せ先責任者 (役職名) IR部長 (氏名) 中谷 博彦 配当支払開始予定日 -  
 四半期報告書提出予定日 2022年2月9日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有  
 四半期決算説明会開催の有無： 有（機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第3四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	280,802	4.1	22,146	△7.1	24,317	△3.6	14,233	△14.9
2021年3月期第3四半期	269,677	△9.3	23,833	△15.3	25,215	△10.6	16,730	34.0

(注) 包括利益 2022年3月期第3四半期 22,420百万円 (3.8%) 2021年3月期第3四半期 21,608百万円 (77.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第3四半期	53.32	—
2021年3月期第3四半期	62.68	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第3四半期	525,315	327,395	60.9
2021年3月期	519,081	314,770	59.4

(参考) 自己資本 2022年3月期第3四半期 319,728百万円 2021年3月期 308,323百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	17.00	—	17.00	34.00
2022年3月期	—	17.00	—		
2022年3月期 (予想)				17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	382,000	2.1	27,500	△13.0	28,500	△16.4	16,500	△14.2	61.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

当社の売上高及び営業利益は、日本の制御事業を中心に第2四半期及び第4四半期に集中する傾向があります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2022年3月期3Q	268,624,510株	2021年3月期	268,624,510株
② 期末自己株式数	2022年3月期3Q	1,693,491株	2021年3月期	1,692,594株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2022年3月期3Q	266,931,436株	2021年3月期3Q	266,933,340株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係わる本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項につきましては、〔添付資料〕3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

また、当社は2022年2月8日(火)に決算説明会を電話会議にて開催する予定です。当日使用する決算説明資料は、同日速やかに当社ウェブサイトへ掲載予定です。

[添付資料]

添付資料の目次

(ページ)

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書 .....	7
四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(四半期連結損益計算書関係) .....	9
(会計方針の変更) .....	9
(セグメント情報等) .....	10
<参考資料>2022年3月期 第3四半期連結決算情報 .....	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2021年4月1日～2021年12月31日)において、当社グループは、新型コロナウイルス感染症(以下、COVID-19)の感染拡大防止対策に努めるなかで、本年度が初年度となる中期経営計画“Accelerate Growth 2023”に基づき、「IA2IA/Smart manufacturingの実行と存在価値の変革」、「業種対応力の強化と非業種依存のビジネス拡大」、「収益性の確保と健全な成長」、「社内オペレーション最適化とマインドセットの変革」の4つの基本戦略を中心に、成長に向けて社会共通課題を軸とした事業構造の確立に向け取り組んでいます。

当第3四半期連結累計期間の当社グループの業績は、為替の変動影響により、売上高は前年同期比で111億円増加しました。一方、営業利益は、粗利率の悪化、助成金の減少による反動、販管費の増加等により前年同期比で16億円の減少となりました。経常利益は前年同期比で8億円減少し、親会社株主に帰属する四半期純利益は、営業利益が減少したことに加え、航空機用計器事業の売却に伴う費用を特別損失に計上したことなどにより、前年同期比で24億円の減少となりました。

業績の概況は以下のとおりです。

	2021年3月期 第3四半期連結累計期間	2022年3月期 第3四半期連結累計期間	差異	増減率
売上高	2,696億77百万円	2,808億2百万円	111億24百万円	4.1%
営業利益	238億33百万円	221億46百万円	△16億86百万円	△7.1%
経常利益	252億15百万円	243億17百万円	△8億97百万円	△3.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	167億30百万円	142億33百万円	△24億96百万円	△14.9%
(参考)1米ドル平均レート	105.63円	111.32円	5.69円	-

セグメント別の概況は以下のとおりです。

第1四半期連結累計期間より、当社グループ内での経営管理区分の見直しを行った結果、従来「計測事業」セグメントに含まれていたライフイノベーション事業を「制御事業」セグメントに区分を変更するとともに、従来「計測事業」としていた報告セグメントの名称を「測定器事業」に変更しています。なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しています。

<制御事業>

	2021年3月期 第3四半期連結累計期間	2022年3月期 第3四半期連結累計期間	差異	増減率
売上高	2,502億36百万円	2,606億67百万円	104億31百万円	4.2%
営業利益	222億76百万円	215億22百万円	△7億54百万円	△3.4%

制御事業の売上高は、主に為替の変動影響などにより、前年同期比で104億円増加しました。一方、営業利益は、粗利率の悪化、助成金の減少による反動、販管費の増加等により、前年同期比で7億円の減少となりました。

<測定器事業>

	2021年3月期 第3四半期連結累計期間	2022年3月期 第3四半期連結累計期間	差異	増減率
売上高	149億32百万円	155億99百万円	6億67百万円	4.5%
営業利益	26億1百万円	26億47百万円	45百万円	1.8%

測定器事業は、主に為替の変動影響などにより、売上高は前年同期比で6億円増加しました。営業利益はほぼ前年並みとなりました。

<航機その他事業>

	2021年3月期 第3四半期連結累計期間	2022年3月期 第3四半期連結累計期間	差異	増減率
売上高	45億 8百万円	45億34百万円	26百万円	0.6%
営業利益	△10億45百万円	△20億23百万円	△9億77百万円	-

航機その他事業は、売上高は前年並み、営業利益は主に新規事業の販管費増加により減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形、売掛金及び契約資産が減少した一方、のれんや投資有価証券が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ62億円増加し5,253億円となりました。

また、負債合計は、契約負債が増加した一方、支払手形及び買掛金や賞与引当金が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ63億円減少し1,979億円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により、前連結会計年度末に比べ126億円増加し3,273億円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ1.5ポイント増加し、60.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの2022年3月期の連結業績予想については、ワクチン実用化等を受けた経済活動の緩やかな回復に伴い、受注高の減少は底を打ったものの、売上高の回復にはまだ時間がかかると予想しています。今後も、COVID-19の感染再拡大や世界的な半導体等の需給ひっ迫の影響は引き続き懸念されますが、第3四半期までの受注実績及び今後の見通し、為替の状況などを踏まえ、2021年11月2日に公表した通期連結業績予想を次の通り見直しました。なお、前提となる為替レートは、1USD=107.5円から1USD=111円に修正しています。

この連結業績予想は、現時点において入手可能な情報等により算定したもので、実際の業績は今後の様々な要因によって本予想と異なる結果となる可能性があります。COVID-19感染再拡大や世界的な半導体等の需給ひっ迫の事業への影響は大きく変動する可能性があり、当社グループの業績に影響を及ぼす変動が生じた場合にはこの連結業績予想を見直し、速やかに公表します。

なお、当社の売上高・営業利益は、日本の制御事業を中心に第2四半期及び第4四半期に集中する傾向があります。

2021年11月2日に発表した通期連結業績予想との差異は以下のとおりです。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	億円	億円	億円	億円	円 銭
前回発表予想 (A)	3,750	260	260	160	59.94
今回発表予想 (B)	3,820	275	285	165	61.81
増減額 (B) - (A)	70	15	25	5	-
増減率 (%)	1.9%	5.8%	9.6%	3.1%	-
(参考)前期実績 (2021年3月期)	3,742	315	341	192	72.00

(参考) セグメント別 通期連結業績予想

<受注高>

	前回発表予想 (11/2)	今回発表予想 (2/8)	増減
制御事業	3,620億円	3,760億円	140億円増
測定器事業	210億円	230億円	20億円増
航機その他事業	70億円	60億円	10億円減
合計	3,900億円	4,050億円	150億円増

<売上高>

	前回発表予想（11/2）	今回発表予想（2/8）	増減
制御事業	3,490億円	3,550億円	60億円増
測定器事業	200億円	210億円	10億円増
航機その他事業	60億円	60億円	-
合計	3,750億円	3,820億円	70億円増

<営業利益>

	前回発表予想（11/2）	今回発表予想（2/8）	増減
制御事業	250億円	265億円	15億円増
測定器事業	30億円	35億円	5億円増
航機その他事業	△20億円	△25億円	5億円減
合計	260億円	275億円	15億円増

<業績予想のご利用にあたっての注意事項>

上記業績予想は、当社が現時点で合理的と判断した一定の前提に基づいたもので、実際の業績は予想と異なることがあります。

業績の変動要因となり得る主なものは以下のとおりです。

- ・米ドル、ユーロ、アジア通貨、中東通貨を中心とした為替相場の変動
- ・原油価格の急激な変動
- ・主要市場における政治経済情勢の急変
- ・中東地域、東アジア等における地政学的なリスク
- ・貿易規制などのビジネス環境の変化
- ・市場における製品需給の急激な変動
- ・日本の株式相場の変動
- ・自社特許の保護及び他社特許の利用の確保
- ・M&A、製品開発等における他社との提携関係
- ・地震、洪水、津波などの自然災害の発生

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	102,916	99,077
受取手形及び売掛金	187,266	—
受取手形、売掛金及び契約資産	—	176,860
商品及び製品	14,599	17,496
仕掛品	5,335	5,720
原材料及び貯蔵品	15,796	18,131
その他	22,953	23,134
貸倒引当金	△3,555	△3,316
流動資産合計	345,311	337,104
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	45,408	43,999
その他	39,170	40,046
有形固定資産合計	84,579	84,046
無形固定資産		
ソフトウェア	12,779	12,497
のれん	4,247	13,281
その他	9,275	10,560
無形固定資産合計	26,302	36,340
投資その他の資産		
投資有価証券	50,887	56,048
その他	14,182	14,471
貸倒引当金	△2,181	△2,694
投資その他の資産合計	62,887	67,825
固定資産合計	173,769	188,211
資産合計	519,081	525,315

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	25,147	21,237
電子記録債務	9,573	8,902
短期借入金	6,921	6,058
コマーシャル・ペーパー	20,000	20,000
未払金	16,806	14,958
未払法人税等	5,646	4,392
前受金	35,317	—
契約負債	—	40,271
賞与引当金	16,228	10,995
工事損失引当金	7,419	6,437
その他	25,932	25,950
流動負債合計	168,993	159,206
固定負債		
長期借入金	20,000	20,092
退職給付に係る負債	4,373	4,836
その他	10,943	13,786
固定負債合計	35,317	38,714
負債合計	204,310	197,920
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	43,401	43,401
資本剰余金	54,392	54,392
利益剰余金	209,240	214,398
自己株式	△1,404	△1,406
株主資本合計	305,629	310,785
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,351	13,453
為替換算調整勘定	△7,568	△3,403
退職給付に係る調整累計額	△1,088	△1,108
その他の包括利益累計額合計	2,694	8,942
非支配株主持分	6,447	7,667
純資産合計	314,770	327,395
負債純資産合計	519,081	525,315



（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 （四半期連結損益計算書）  
 （第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年12月31日）
売上高	269,677	280,802
売上原価	149,664	156,005
売上総利益	120,013	124,796
販売費及び一般管理費	96,179	102,650
営業利益	23,833	22,146
営業外収益		
受取利息	271	369
受取配当金	627	680
為替差益	188	388
持分法による投資利益	1,101	1,668
その他	561	525
営業外収益合計	2,749	3,633
営業外費用		
支払利息	472	413
寄付金	194	161
その他	700	886
営業外費用合計	1,367	1,462
経常利益	25,215	24,317
特別利益		
固定資産売却益	58	18
投資有価証券売却益	6	58
特別利益合計	65	76
特別損失		
固定資産売却損	3	0
固定資産除却損	423	131
投資有価証券評価損	27	182
事業構造改善費用	※ 1,137	※ 1,548
特別損失合計	1,592	1,862
税金等調整前四半期純利益	23,688	22,532
法人税、住民税及び事業税	4,852	4,752
法人税等調整額	717	1,847
法人税等合計	5,570	6,600
四半期純利益	18,118	15,931
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,387	1,697
親会社株主に帰属する四半期純利益	16,730	14,233

（四半期連結包括利益計算書）  
（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年12月31日）
四半期純利益	18,118	15,931
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,385	2,083
為替換算調整勘定	959	4,320
退職給付に係る調整額	70	△18
持分法適用会社に対する持分相当額	75	103
その他の包括利益合計	3,490	6,488
四半期包括利益	21,608	22,420
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	20,094	20,481
非支配株主に係る四半期包括利益	1,513	1,938

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

※事業構造改善費用

I 前第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年12月31日)

事業構造改善費用は、グループ全体最適化を目的とした一部の連結子会社での特別施策に係る費用を計上しています。

II 当第3四半期連結累計期間(自2021年4月1日 至2021年12月31日)

事業構造改善費用は、グループ全体最適化を目的とした特別施策に係る費用を計上しており、主に、航空機用計器事業の売却に伴う費用です。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。

なお、当該会計基準等の適用が四半期連結財務諸表に及ぼす影響は軽微です。

（セグメント情報等）  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

		前第3四半期 連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）	当第3四半期 連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年12月31日）	対前期比
制御	外部顧客への売上高	250,236	260,667	10,431
	営業利益	22,276	21,522	△754
測定器	外部顧客への売上高	14,932	15,599	667
	営業利益	2,601	2,647	45
航機その他	外部顧客への売上高	4,508	4,534	26
	営業利益	△1,045	△2,023	△977
四半期連結 損益計算書 計上額	外部顧客への売上高	269,677	280,802	11,124
	営業利益	23,833	22,146	△1,686

第1四半期連結累計期間より、当社グループ内での経営管理区分の見直しを行った結果、従来「計測事業」セグメントに含まれていたライフインベーション事業を「制御事業」セグメントに区分を変更するとともに、従来「計測事業」としていた報告セグメントの名称を「測定器事業」に変更しています。なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しています。

（参考）地域ごとの売上高

	前第3四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）		当第3四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年12月31日）		対前期比
	金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）
日本	82,998	30.8	83,698	29.8	700
海外	186,679	69.2	197,103	70.2	10,424
東南アジア・極東	44,024	16.3	45,883	16.3	1,859
中国	39,002	14.5	46,450	16.6	7,447
インド	8,891	3.3	10,182	3.6	1,290
欧州全域	22,018	8.2	24,827	8.9	2,809
ロシア	10,306	3.8	10,169	3.6	△137
北米	25,393	9.4	23,366	8.3	△2,027
中東・アフリカ	30,585	11.3	27,812	9.9	△2,773
中南米	6,454	2.4	8,410	3.0	1,955
連結	269,677	100.0	280,802	100.0	11,124

<参考資料>

2022年2月8日  
横河電機株式会社

## 2022年3月期 第3四半期連結決算情報

(単位：百万円)

	2020/12		2021/12		前年同期比	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	売上高比
売上高	269,677	—	280,802	—	11,124	—
営業利益	23,833	8.8%	22,146	7.9%	△1,686	△1.0%
経常利益	25,215	9.4%	24,317	8.7%	△897	△0.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	16,730	6.2%	14,233	5.1%	△2,496	△1.1%
総資産	489,359		525,315		35,955	
純資産	303,810		327,395		23,584	
自己資本四半期純利益率	5.7%		4.5%		△1.2%	
1株当たり四半期純利益	62.68円		53.32円		△9.35円	
設備投資	13,180		13,118		△61	
減価償却費	12,993		13,278		284	
研究開発費	19,878		21,173		1,294	
期中平均為替レート(米ドル)	105.63円		111.32円		5.69円	

受注高

(単位：百万円)

	2020/12	2021/12	2022/3 予想
制御事業	234,594	281,624	376,000
測定器事業	15,343	18,752	23,000
航機その他事業	5,205	4,100	6,000
合計	255,143	304,478	405,000

売上高

(単位：百万円)

	2020/12	2021/12	2022/3 予想
制御事業	250,236	260,667	355,000
測定器事業	14,932	15,599	21,000
航機その他事業	4,508	4,534	6,000
合計	269,677	280,802	382,000

営業利益

(単位：百万円)

	2020/12	2021/12	2022/3 予想
制御事業	22,276	21,522	26,500
測定器事業	2,601	2,647	3,500
航機その他事業	△1,045	△2,023	△2,500
合計	23,833	22,146	27,500